

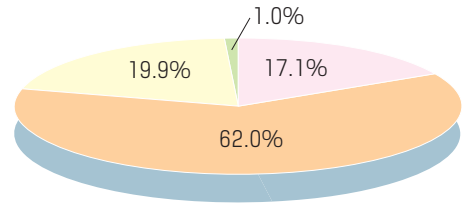
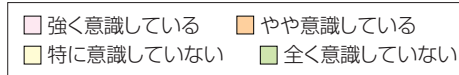
特別調査「中小企業の環境問題への取組みについて」

(特別調査については、全地域調査依頼先600先からの有効回答のみを集計した調査結果となっています。)

問1

環境問題への取組みが全世界的に呼ばれていますが、貴社では企業経営上、環境問題について特に意識していますか。1～4の中から当てはまるものを1つ選択して下さい。

1. 強く意識している
2. やや意識している
3. 特に意識していない
4. 全く意識していない

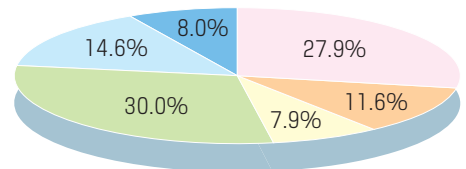
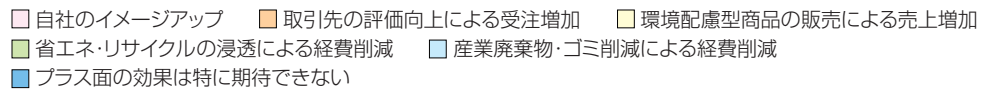


調査先の環境問題への取組みに対する意識については、最も多い回答は「やや意識している」62.0%、次いで「強く意識している」17.1%と、約8割の企業が意識をしている結果となりました。

問2

貴社では、環境問題に取り組むうえで、企業経営上どのようなプラス面の効果を期待しますか。1～6の中から当てはまるものを2つ以内で選択して下さい。

1. 自社のイメージアップ
2. 取引先の評価向上による受注増加
3. 環境配慮型商品の販売による売上増加
4. 省エネ・リサイクルの浸透による経費削減
5. 産業廃棄物・ゴミ削減による経費削減
6. プラス面の効果は特に期待できない

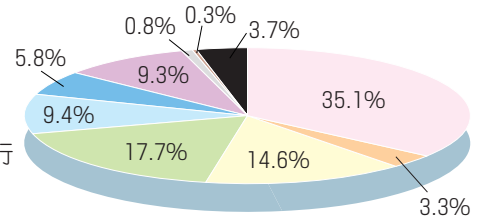
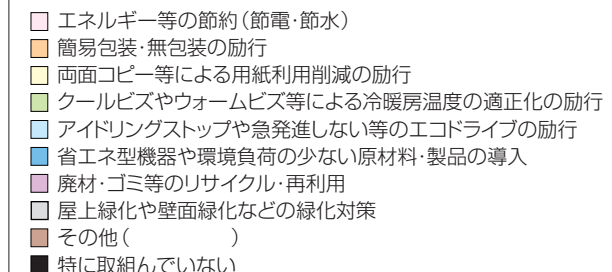


調査先の環境問題への取組みに対するプラス面について、最も多い回答は「省エネ・リサイクルの浸透による経費削減」30.0%、次いで「自社のイメージアップ」27.9%、「産業廃棄物・ゴミ削減による経費削減」14.6%と、約5割弱の企業が経費削減という認識している結果となりました。

問3

貴社で実施している環境問題への取組みについて、1～0の中から当てはまるものを3つ以内で選択して下さい。

1. エネルギー等の節約(節電・節水)
2. 簡易包装・無包装の励行
3. 両面コピー等による用紙利用削減の励行
4. クールビズやウォームビズ等による冷暖房温度の適正化の励行
5. アイドリングストップや急発進しない等のエコドライブの励行
6. 省エネ型機器や環境負荷の少ない原材料・製品の導入
7. 廃材・ゴミ等のリサイクル・再利用
8. 屋上緑化や壁面緑化などの緑化対策
9. その他()
0. 特に取組んでいない

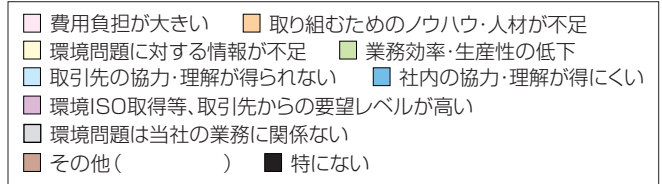
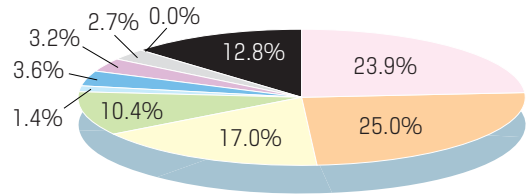


調査先の現状実施している環境問題への取組みについて、最も多い回答は「エネルギー等の節約(節電・節水)」35.1%、次いで「クールビズやウォームビズ等による冷暖房温度の適正化の励行」17.7%、「両面コピー等による用紙利用削減の励行」14.6%の結果となりました。

問4

貴社において、環境問題に取り組むうえでの課題や問題点は何ですか。1～0の中から当てはまるものを3つ以内で選択して下さい。

1. 費用負担が大きい
2. 取り組むためのノウハウ・人材が不足
3. 環境問題に対する情報が不足
4. 業務効率・生産性の低下
5. 取引先の協力・理解が得られない
6. 社内の協力・理解が得にくい
7. 環境ISO取得等、取引先からの要望レベルが高い
8. 環境問題は当社の業務に関係ない
9. その他()
0. 特にない

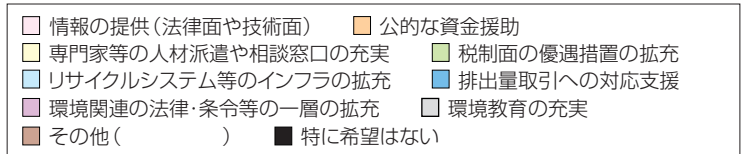
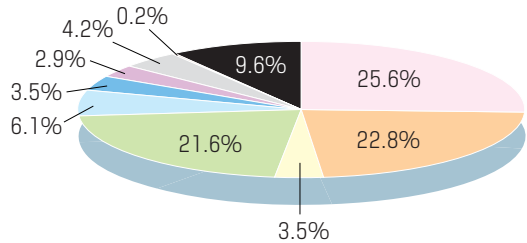


調査先の環境問題への取組む課題・問題点について、最も多い回答は「取り組むためのノウハウ・人材が不足」25.0%、次いで「費用負担が大きい」23.9%、「環境問題に対する情報が不足」17.0%の結果となりました。

問5

環境問題に取り組むにあたり、行政に対して支援を希望することはありますか。1～0の中から当てはまるものを3つ以内で選択して下さい。

1. 情報の提供（法律面や技術面）
2. 公的な資金援助
3. 専門家等の人材派遣や相談窓口の充実
4. 税制面の優遇措置の拡充
5. リサイクルシステム等のインフラの拡充
6. 排出量取引への対応支援
7. 環境関連の法律・条令等の一層の拡充
8. 環境教育の充実
9. その他()
0. 特に希望はない



環境問題への取組みに対しての行政への支援について、最も多い回答は「情報の提供（法律面や技術面）」25.6%、次いで「公的な資金援助」22.8%、「税制面の優遇措置の拡充」21.6%の結果となりました。